

5月12日申込必着!!

生物とその多様性

私たちが長い年月の環境変化の中で、今日生きているのは、生命の多様さ・生命を育む場の多様さと多彩なつながり＝生物多様性があればこそです。
 国連が2011年から2020年を「国連生物多様性の10年」と設定していますが、その折り返し点となった今年、今一度、生命科学・分子生物学や環境問題など、生物多様性とその根源をめぐる最新の研究を学んでみませんか？

【学習プログラム】 ※各回ごとにお申込みください。【対象】原則として区内在住・在勤・在学の16歳以上の方

回	開催日	講演テーマ	学習支援者
1	5月31日(水) 19:00より	危機にあるコーラル・トライアングル 沿岸生態系 ～その保全に向けての挑戦～	環境・社会理工学院 融合理工学系 教授 灘岡 和夫
2	6月7日(水) 19:00より	生命の起源と進化、ならびに 第四の生物「人間」の功罪	地球生命研究所 特命教授 丸山 茂徳
3	6月14日(水) 19:00より	複雑な生物を産んだ地球	理学院 地球惑星科学系 准教授 上野 雄一郎
4	6月21日(水) 19:00より	オートファジー ～ノーベル賞に至るまでの研究発展の経緯～	生命理工学院 生命理工学系 准教授 中戸川 仁
5	6月28日(水) 19:00より	トキとヤンバルクイナ ～共生の作法～	東京工業大学名誉教授 桑子 敏雄
6	7月5日(水) 19:00より	DNA修復 ～細胞の健康長寿の秘訣？～	科学技術創成研究院 生命理工学系 教授 岩崎 博史

☆学習コーディネーター：理学院 化学系(科学技術創成研究院兼務) 教授 腰原 伸也

☆企画協力：自然科学交流会

会場：東京工業大学 本館1階 H111 講義室

【注意】会場内でのカメラ、ビデオの撮影、録音はご遠慮ください。

詳細は大田区のHP、東京工業大学のHPでも確認できます。

大田区地域力推進課



大岡山駅

【講演題目と講演内容】 ※各回ごとにお申込みください

●第一回 5/31 『危機にあるコーラル・トライアングル沿岸生態系 ～その保全に向けての挑戦～』 (環境・社会理工学院 融合理工学系 教授 灘岡和夫)

生物多様性が、世界的に見て最も高いコーラル・トライアングル域(インドネシア、フィリピンなど)やその周辺に位置する沖縄でのサンゴ礁等の沿岸生態系が置かれている危機的な状況を概観する。そして、その原因としての様々なローカルな人為的な要因、さらには最近顕在化してきている温暖化や海洋酸性化などのグローバルな要因について解説する。その上で、生態系保全のための環境ストレス制御・適応策のあり方・戦略論について、関連する社会・経済的な側面も含めて議論したい。

●第二回 6/7 『生命の起源と進化、ならびに第四の生物「人間」の功罪』 (地球生命研究所 特命教授 丸山茂徳)

地球生命は、いつ、どこで、どのように誕生したのか？そして、生命の起源と進化を支配した条件はなにか？さらに、進化の結果誕生した第四の生物「人間」は増加し続け、人類の総人口は 2030 年までに 100 億人に達しようとしている。人間がもたらす功罪とは一体何か、我々は未来に向かっていかに進むべきかを考える。

●第三回 6/14 『複雑な生物を産んだ地球』 (理学院 地球惑星科学系 准教授 上野雄一郎)

40 億年の地球生物史を眺めると、単細胞の微生物から我々のような動物に至るまでに、2回の大きなイベントで地球も生物も全く新しい段階に進化したようにみえる。講演ではその点に注目して地球と生物の関わりをお話する。

●第四回 6/21 『オートファジー ～ノーベル賞に至るまでの研究発展の経緯～』 (生命理工学院 生命理工学系 准教授 中戸川仁)

細胞の中の掃除屋さん、オートファジー。細胞内の様々な成分を分解・リサイクルして、私たちの体を守るために実に多彩な役割を果たしてくれている。本講演では、オートファジーの基礎の基礎、大隅良典教授のノーベル賞受賞に至るまでの研究発展の経緯、残された課題など、オートファジーにまつわる様々な話題を提供する。

●第五回 6/28 『トキとヤンバルクイナ ～共生の作法～』 (東京工業大学名誉教授 桑子敏雄)

トキとヤンバルクイナは、生物多様性の危機を象徴する生物である。トキは、古来全国に生息していた身近な鳥であったが、近代に至り絶滅への道をたどった。他方、ヤンバルクイナは、沖縄本島北部に生息する鳥であるが、現在では絶滅の危機を脱しつつある。本講演では、私が従事した環境省のトキ野生復帰事業と沖縄県国頭村による「国頭村森林ゾーニング計画」策定事業を紹介しながら、環境保全に「社会的合意形成」がいかに大切な役割を果たすかについてお話したい。

●第六回 7/5 『DNA 修復 ～細胞の健康長寿の秘訣？～』 (科学技術創成研究院 生命理工学系 教授 岩崎博史)

遺伝子は DNA という化学物質からできている。もし、DNA の化学構造が変化すると、ガンのもととなる突然変異や細胞死をきたす恐れがあるが、細胞はそれをうまく修復している。講演では、2015 年ノーベル化学賞の対象となったこの DNA 修復のしくみについて易しく概説する。

《申込方法》

- ※ **往復ハガキ**に「①講座名（必ず希望回を明記してください。）、②住所、③氏名（ふりがな）、④年齢、⑤電話番号」をご記入のうえ、下記までお申し込みください。**（5/12 必着）**
- ※ **電子申請**でもお申し込みできます。詳しくは、大田区 HP をご覧ください。
- ※ 定員 80 名を超えた場合は抽選。定員に満たない場合は、5/15 以降、電話で受け付けます。

申込み・問合せ先 ……大田区地域力推進課 生涯学習担当 (区役所 6階)
〒144-8621 大田区蒲田 5-13-14
(電話) 03-5744-1443 (FAX) 03-5744-1518